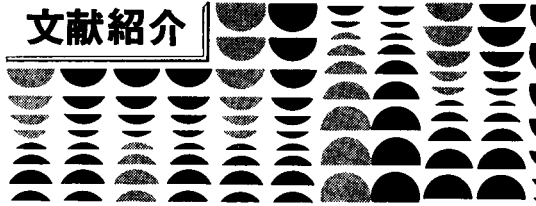


## 文献紹介



*Management Science* 23, 9, 1977

- 171 経営情報システムの調査—ミネソタ実験  
G. W. Dickson, J. A. Senn, 他. 913-923.  
さまざまな情報システムの特性の意思決定活動における意義を調べるために行なわれた THE MINNESOTA EXPERIMENTS をまとめたもの。
- 172 一連の工程における検査の最適配置  
L. Etesse, M. Lemaitre, 他. 924-934.
- 173 自動倉庫システムにおける搬入・搬出のダブルアドレスについて  
S. C. Graves, W. H. Hausman, 他. 935-945.  
運搬クレーンが、I/O 地点に戻らず、直接に搬入・搬入できる自動倉庫における保管割りつけ。
- 174 最適発電計画—ベンダーズの分解法を用いた、非線形、混合型整数計画モデル  
F. Noonan & R. J. Giglio. 946-956.
- 175 購入量の不確実性の、最適購入組合せに対する影響  
Y. Amihud. 957-962.
- 176 いくつかの労務政策を考え合わせた連続作業のスケジューリングのための、労働拡張の特性  
J. M. Lowerre. 963-971.  
病院や警察など連続勤務を要する仕事に関して、最適人数や労務計画について述べる。
- 177 艦隊の規模とその配置問題について  
S. C. Parikh. 972-977.
- 178 予備能力に確率的制約をもつ発電システム計画  
C. R. Scherer & L. Joe. 978-985.  
ロスと負荷を基準として発電予備能力を規定し、混合型整数計画法を用いてコストを最小にする。
- 179 バックギャモンのダブルに関する最適戦略  
N. Zadeh. 986-993.
- 180 多品種最小費用流問題のための効果的な準勾配法  
J. Kennington & M. Shalaby. 994-1004.  
(小沢治行)

*Applied Statistics* 26, 2, 1977

- 181 水道へのフッソ混入とガン

P. D. Oldham & D. J. Newell. 125-135.  
水道へのフッソの混入がガン死亡率の増加と関係があるという報告に対する反論。フッソ混入がガン死亡率を高めることは証明できないことを示す。

- 182 多重帰帰による不均衡型—対比較実験の解析  
B. Johnston & C. Schwartz. 136-142.

比較すべき処理が不つりあいになった場合の—対比較の結果の解析に回帰法を用いることの提案。

- 183 加法的および乗法的誤差項を考慮したロジスティックとゴンベルツ成長関数の比較  
S. Vieira & R. Hoffman. 143-148.

誤差項が均一な場合のゴンベルツ曲線のパラメータ推定法が与えられ、成長曲線としてロジスティックおよびゴンベルツ曲線の比較がなされる。

- 184 鳥の居住区数を推定する新しいクラスター法  
P. M. North. 149-155.

- 185 Anderson-Darling 統計量による複数組の独立標本の正規性検定  
A. N. Pettitt. 156-161.

分散、平均未知の標本の正規性検定で、検定力の大きい方法である Anderson-Darling 検定の小標本パーセント点を与える。実例による Shapiro-Wilk 法との比較で有効性が実証されている。

- 186 個人の選好が確率的な場合の—対比較製品検査  
G. Horsnell. 162-172.

- 187 Box-Jenkins の季節性モデルに対する変数変換のクラス  
C. F. Ansley, W. A. Spivey, 他. 173-178.

Box-Jenkins の季節性時系列モデルで、Box-Cox 型のべき変数変換を用いたときの変換パラメータの推定アルゴリズムの提案。モデルのパラメータと同時にそれが推定可能なことを示す。

- 188 家族データからの級間相関の推定  
B. Rosner, A. Donner, 他. 179-187.

家族構成の類似性を推定するいくつかの方法の比較研究。シミュレーション結果にもとづく比較の議論がなされる。

- 189 回帰での多重共線性についてのコメント  
A. C. Harvey. 188-191.

多重共線性の原因とその除去の方法について、いくつかのコメントを与える。

- 190 最低入札者となる確率  
M. S. Mitchell. 191-194.

競争入札過程の確率的モデルが作成され、最低入札者となる確率の推定法が示される。

(森 健一・加瀬滋男)